

おいしい

道産品プレゼント!

今月は...

きたそらち 農業協同組合

「ふかがわまいななつぼし 2kg(1kg×2袋)」

広報紙



June 2026

vol.267
令和8年5月発行

6

月号

ほっかいどう

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

特集1 ヒトとヒグマが生きる道

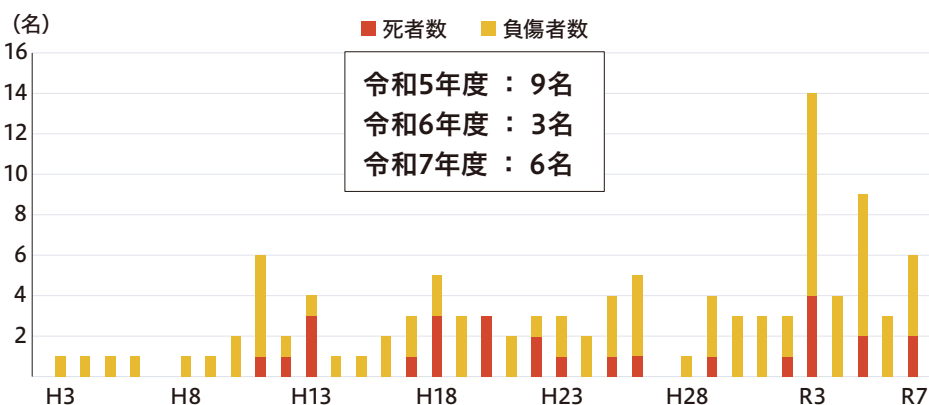


ヒグマは北海道の豊かな自然を代表する野生動物ですが、ヒグマの生息数は増加傾向にあり、近年は、人への警戒心が薄いヒグマが人里周辺に出没するなど、人とヒグマのあつれきがかつてないほど高まっています。道では、ヒグマによる被害の防止に向けてさまざまな取り組みを進めています。

ヒグマの推定生息数

平成3年(1991年)	2.2倍	令和6年(2024年)
5,560頭		12,190頭

人身事故発生状況



農業被害額



特集2 令和8年度 北海道予算

道民の皆さまの命と暮らしを守ることを最優先としながら、本道の強みである「エネルギー」「デジタル」「食」の分野を中心に、成長につながる希望の「種火」を大きく育て、北海道の持続的発展につなげていきます。

重点政策のポイント

暮らしの安心

未来を見据えた
挑戦

AI-DX

本道の持続的発展

広報紙の特集を
ダイジェスト動画で!

今号の速ヨミ!

動画は右の
二次元コードから!



WEB限定
コンテンツ
公開中!

広報紙
「ほっかいどう」
ウェブサイト



北海道のいまを、その手のなかに。

デジタル広報紙

ほっかいどう



サイトは
こちらから!

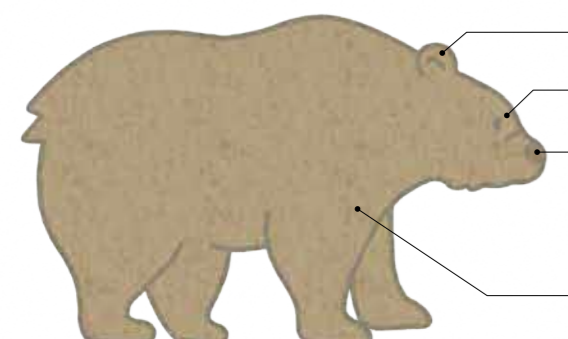
広報紙「ほっかいどう」が全国広報コンクールで
3年連続入選しました!

道民の皆様からのご意見をいただきながら魅力的な紙面づくりに取り組んでいます。引き続き、本紙をご愛読くださいますようお願いいたします。

特集1 ヒトとヒグマが生きる道

人とヒグマのあつれきを低減するために必要となる、ヒグマの生態やヒグマに出遭わないための正しい知識と、道の取り組みを紹介します。

ヒグマの生態とは？ ヒグマの生態を正しく知ることが、人とヒグマが共存し、被害を防ぐための第一歩です。日頃から正しい知識を身につけましょう。



- 聴覚** 音に対して**敏感**。
- 視覚** **昼夜を問わず行動**できる視力。
- 嗅覚** 埋めた残飯などもすぐに見つけだすほど、**敏感**。
- 性格** 群れを作らず単独や親子で行動。**警戒心が強く**、人を避ける。何でも食べるが、食べ物への執着がとて強く、食べ物の味を覚えると**人を恐れずに行動**する。
- 運動能力** 臨機の動作は非常に機敏で、**時速50キロ**ほどで走ることができる。

ヒグマの大きさ

オス 体長:2.0m弱、体重:約150~400kg
メス 体長:約1.5m、体重:約100~200kg

事故多発 ←→

冬眠・出産		冬眠明け		子グマの親離れ・繁殖期			エサが少なく農業被害を起すことも		冬眠準備		冬眠
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

ヒグマに出遭わないためには？ ヒグマに出遭わないためには、ゴミや農作物の管理を徹底し、入山時は音を出すなど、人の存在を伝える行動が大切です。

住宅地

- 人の食べ物の味を覚えさせないために**ゴミの管理**を徹底する
- 見通しをよくし、侵入を防ぐため**草刈り**をする
- 畑や家庭菜園に**電気柵**を設置する
- 引き寄せの原因となる**放棄果樹**を片付ける

被害発生時の被害者の活動
(平成元年度～令和7年度 狩猟者が被害者の場合を除く)

山菜・キノコ採り	47%
山林作業	13%
農作業	9%
登山	9%
釣り	4%
その他	18%

それでも出遭ってしまったら！

- 静かに立ち去る
- 近づいてきても、走って逃げない
- 襲われそうになったらクマスプレー

道の取り組み 道では、人とヒグマとのあつれきを低減するため、ガバメントハンターの配置や捕獲従事者の確保・育成などを進めるとともに、情報発信やICT・AIの活用など、総合的な対策に取り組んでいます。

ガバメントハンターの配置

ヒグマの出没多発などに対応に苦慮している市町村の捕獲や出没対策に関し、活動の支援を実施するほか、必要な助言等を行うため、ガバメントハンターを配置します。

捕獲従事者の確保・育成

狩猟フォーラムの開催や研修会・講習会の場を通じて、捕獲従事者の確保・育成を進めています。

ゾーニング管理の推進

人の生活圏やヒグマの生息地などのゾーンを設定し、ゾーンに応じた管理をすることで、人とヒグマとの空間的なすみ分けを行い、効果的なあつれきの低減を図っていきます。

ヒグマ警報・注意報の発出

ヒグマの市街地出没や人身被害等が発生した際に、警報や注意報を発出し、道民や来道者に注意を呼びかけています。

最新技術を活用した捕獲支援

ドローンによる空撮とAIによる個体識別を用いた出没個体の特定と捕獲従事者の捕獲支援に取り組んでいます。

特集2 令和8年度 北海道予算

我が国ではエネルギー・経済・食料の安全保障の強化など、「強い経済」の実現を目指しており、それらの分野で優位性、ポテンシャルを有する北海道の重要性がこれまで以上に高まっています。また、物価高や災害リスク、人口減少が進行する中、持続可能な地域づくりが喫緊の課題となっております。こうした本道の状況を踏まえ、次の2つの視点から、重点政策を取りまとめました。

暮らしの安心 **1,295億円**

○主な取り組み

ヒグマ対策の推進 605百万円

出没対策、捕獲対策、地域対応力強化のほか、AI等の活用によるヒグマ対策の強化

医療・福祉分野の物価上昇に対する支援 **31,886百万円**

医療機関・介護施設等の従事者の処遇改善や物価上昇の影響に対する支援

「こどもまんなか社会」に向けた支援 **49,647百万円**

保育士の処遇改善のほか、「こども誰でも通園制度」や妊産婦等への交通費に対する支援など

持続可能な地域づくり **9,541百万円**

道内各地域の課題解決等に向けた支援や、生成AIを含むさまざまな機能実装による業務改善など

未来を見据えた挑戦 **861億円**

○主な取り組み

GX・AI-DX関連産業の集積 719百万円

AI等デジタル技術の実証・実装の促進や半導体産業に係る複合拠点の実現に向けた人材育成など

農林水産業におけるAI等の活用 **70百万円**

AI等の活用による生産性向上や、森林資源解析技術の実証、スマート機器による密漁監視など

農業の構造転換の実現に向けた支援 **22,468百万円**

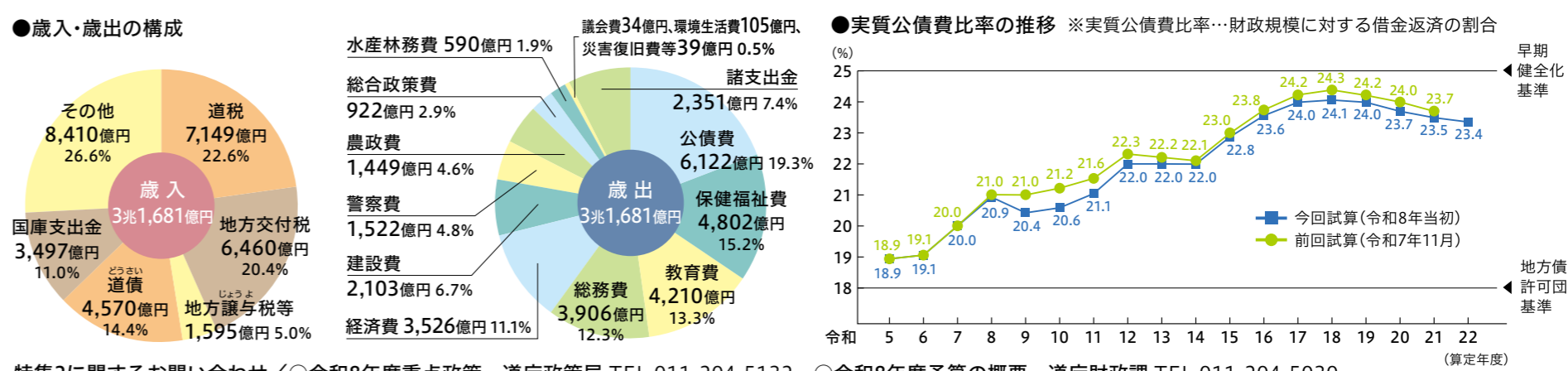
地域農業を支える老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化を支援

魅力的な観光地づくり **4,732百万円**

令和8年度から導入された宿泊税も活用し、観光の高付加価値化やサービス・インフラの充実強化など

令和8年度 予算の概要

令和8年度予算は、昨年度と比較して1,176億円増の3兆1,681億円となりました（一般会計）。また、実質公債費比率は、減債基金への積戻しに取り組んだことなどにより、一定の改善が図られました。道財政は、今後も多額の収支不足額が見込まれるほか、金利の引上げや過去に発行した道債が償還時期を迎えることなどから、比率も高い水準で推移するなど、厳しい状況が続く見通しにあるため、引き続き、財政の健全化に向けた取り組みを進めていきます。



特集2に関するお問い合わせ／令和8年度重点政策…道庁政策局 TEL.011-204-5132
 令和8年度予算の概要…道庁財政課 TEL.011-204-5030

Pick Up! **地域情報**

北海道の各地域から話題をお届けします。

帯広市 「麒麟館」がオープン！「おびひろ動物園」

帯広市のおびひろ動物園では、昨年12月に「キッズラウンジ」と「麒麟館」がオープン。大型動物など約65種類の動物を見学することができ、6月下旬には新たな屋内遊戯施設もオープン予定です。

お問い合わせ／おびひろ動物園 TEL.0155-24-2437

むかわ町 北海道初の恐竜館！「むかわ町穂別恐竜博物館」

むかわ町穂別博物館は、今年4月に北海道初の「恐竜博物館」としてリニューアルオープン。「カムイサウルス」の実物化石と復元骨格レプリカを中心に、白亜紀の陸と海の世界が楽しめます。

お問い合わせ／むかわ町穂別恐竜博物館 TEL.0145-45-3141

道民生活応援 **ポイント給付事業**

6月下旬から申請受付開始予定

▲ウェブサイトはこちら

物価・エネルギー高などの影響を受けている道民の皆様の負担軽減の一助となるよう、食品等の購入に利用できるポイント等を道内の全世帯に給付します。

対象者 令和8年5月1日時点で北海道内に住所を有する**世帯主**
 ※6月下旬から順次対象者あてにご案内を送付します。

申請方法 ①スマートフォンのアプリによる申請 又は ②郵送による申請

給付内容 ①アプリによる申請の場合:ポイント5,500円相当
 ②郵送による申請の場合:ギフトカード5,000円相当
 ※アプリによる申請の場合は、マイナンバーカードによる認証が必要です。
 ※給付するポイントは、民間のポイントにも交換可能です。

道民の皆様へ ウェブサイトより最新の情報をご確認ください。

事業者の方へ ポイント取扱店舗の登録に関するご相談は、以下にお問い合わせください。
 [事業者専用コールセンター] 道民生活応援ポイント給付事業事務局コールセンター 無休9~17時 [6/14まで]050-5865-6377 [6/15から]0120-651-745

登山や山菜採りでの遭難事故に注意!

登山や山菜採りによる遭難事故が発生しています。入山前に天候や体調を確認し、無理のない計画を立てましょう。複数人で行動し、登山計画書の提出や十分な装備を整え、最新の気象情報も確認して事故防止に努めてください。

道庁危機対策課
TEL.011-204-5007



自転車は「軽車両」 交通ルール厳守を

令和8年4月から、自転車の交通違反にも交通反則通告制度(青切符)が適用されます。携帯電話使用等や遮断踏切立ち入りなどの危険な違反は取締りの対象です。交通ルールを正しく理解し、安全で責任ある運転を心がけましょう。

道庁地域安全課
TEL.011-204-5219



孤独・孤立対策強化月間のお知らせ

道では、相談窓口の周知や官民連携による支援に取り組んでおり、5月の「孤独・孤立対策強化月間」には集中的な普及啓発を実施しています。孤独や孤立は、年齢や立場を問わず誰にでも起こり得る問題です。悩みを抱え込まず頼れる人や場所に相談しましょう。

道庁地域福祉課
TEL.011-204-5267



「こどもの権利」を学べる教材が完成

道では、「こどもの権利」について学べるデジタルハンドブックと動画を作成しました。こどもが大切にされる「こどもまんなか社会」に向け、権利の考え方を分かりやすく紹介しています。多くの方にご覧いただき、理解を深めてください。

道庁子ども政策企画課
TEL.011-204-5235



普及職員(農業)を募集しています

道では、地域農業の課題解決を支援する普及職員(農業)を募集しています。農業者に寄り添い、技術指導や経営改善に取り組む仕事です。今年度から北海道職員採用試験制度が変更されますので、詳細は下記二次元コードからご確認ください。

道庁技術普及課
TEL.011-206-6436



道民の森が開園しました

道民の森は、今シーズンの営業を開始しました。キャンプや登山、木工・陶芸体験など、自然とふれあえる多彩な施設が利用できます。ご家族や仲間と森に集い、学び、遊ぶ時間を楽しみませんか。詳細は下記二次元コードから。

(一財)北海道森林整備公社道民の森管理事務所
TEL.0133-22-3911



道議会レポート

定例会の概要などをお伝えします。
令和8年第1回定例会(2/20~3/19)

定例会の概要

知事から道政執行方針の説明と、その中の政策を積極的に展開していくことを基本とした令和8年度当初予算ならびに令和7年度一般会計補正予算等の予算案36件と条例案28件、その他の案件14件が提案され、議決されました。

また、議員および委員会から提出された会議案2件、意見案5件が原案のとおり可決されました。

本会議・予算特別委員会の主な質問

次の取り組みなどについて議論されました。詳細はウェブサイトをご覧ください。

- 観光政策について
- ・宿泊税の使途の明確化を図りつつ、観光の質向上をどう進めていくのか。
- ・データ活用や誘客戦略を通じ、持続可能で全道に波及する観光振興をどう実現していくのか。

●防災対策について

- ・地震、津波や雪害など多様な災害への対応に向け、初動対応の強化、情報伝達や広域連携の充実をどのように図っていくのか。
- ・災害弱者対策や物資備蓄など地域の防災力向上に向け、危機管理体制の強化をどのように進めていくのか。

●農業政策について

- ・北海道農業の持続的発展に向け、担い手確保や基盤整備など総合的施策をどのように推進していくのか。
- ・生産者が安心して営農を継続できる環境づくりをどのように進めていくのか。

●地域医療について

- ・医師不足や医療機関の経営悪化、地域偏在の進行に対し、持続可能な地域医療体制をどのように構築していくのか。
- ・国が進める新たな地域医療構想の検討を踏まえ、医療提供体制の強化をどのように図っていくのか。

第54回北海道議会 議場コンサート

定例会初日に議場コンサートを行いました。和太鼓・津軽三味線二刀流演奏家による躍動感溢れるパフォーマンスに終始引き込まれ、日本の伝統文化の魅力を存分に味わうことができました。



定例会のお知らせ

令和8年第2回定例会は6月中旬に開会の予定です。議会中継はスマートフォンでもご覧いただけます。

ウェブサイトをご覧ください

議会中継・録画、議会日程、会議録、傍聴・見学案内、議会時報などをご覧ください。

北海道議会 検索



議会事務局
政策調査課
TEL.011-204-5691

クイズに答えて当てよう! 美味しい道産品 プレゼント!

抽選で20名様に当たる!



きたそらち農業協同組合
「ふかがわまいななつぼし 2kg(1kg×2袋)」

北空知で育まれるお米は、清らかな水と広大な大地が生み出す贅沢な一品です。

問題 ○に入る文字はなんでしょう?

今月号の「特集」は...『ヒトと000が生きる道』

応募期限/6月30日(火)必着

応募方法

本紙へのご意見・ご感想(今回の掲載内容について)、クイズの解答、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたはウェブサイトでご応募ください。

応募先

〒060-8588(住所不要)北海道広報広聴課
「広報紙6月号 美味しい道産品プレゼント」係

右の二次元コードからも応募いただけます。応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。



次号のお知らせ

次号は7月16日(木)に配布予定です

令和8年3月末時点
北海道の総人口

4,969,019人(前年同月より46,757人減)

※人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。



この広報紙は環境に優しい植物性インキを使用しています。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

広告掲載を希望される場合は、道庁広報広聴課へお問い合わせください。

発行/北海道総合政策部知事室広報広聴課 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL.011-204-5110 FAX.011-232-3796

広告